

第2次総合計画施策評価シート《令和4年度分》

施策コード	基本目標	3	【教育・文化・スポーツ】心豊かで文化を育む人づくりのまち
3	施策目標	3	スポーツの振興

SDGs 連携分野	目標3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する	目標16. 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
	目標4. すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する	目標17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化
	目標5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う	
	目標11. 包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する	
	目標13. 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる	

目指すべきまちの姿	誰もが気軽にスポーツや運動に楽しく接することができる環境が整っています。
-----------	--------------------------------------

●主要施策と概要【PLAN】	この1年間の成果及び反省点【DO】	担当課	評価【CHECK】
(1) スポーツ推進計画の策定・推進 ・本市のスポーツ施策の総合的な指針となるスポーツ推進計画を策定し、スポーツ振興施策を体系的に推進します。	政策に着手することができませんでした。経費とアンケートの内容、制度についてさらに検討する必要があります。	生涯学習課	E
(2) スポーツ施設の整備・充実 ・既存施設の利用実態や老朽化の状況等を勘案しながら、安全・安心して利用できる施設環境を整備充実させ、多くの市民の利用を促進します。	スポーツ施設の充実を図ることができました。令和4年度は施設を安心安全に利用してもらうために総合体育館の特定天井撤去工事に着手しており、引き続き、適宜整備を行う必要があります。	生涯学習課	B
(3) スポーツ団体の育成 ・スポーツ推進委員、スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団の育成支援に取り組みます。また、「なぎなた」のまちとして、なぎなた競技活動を支援します。	スポーツ協会の育成事業である講習会についても概ね開催することができましたが、市スポーツ協会の加入者数は減少傾向が続いております。そのため技術の向上のみならずスポーツの楽しさを伝える役割を持つ指導者の育成が今後の課題でもあります。	生涯学習課	B
(4) スポーツ活動の機会の充実 ・誰でも目的や体力に応じて気軽にスポーツ活動へ参加し、体力向上や健康づくりができるよう、各種スポーツ団体と連携し、多様なスポーツ活動の機会を提供します。	自身の健康増進のためにスポーツを行う人が増加していることから、引き続きスポーツを楽しむ機会の提供が必要です。	生涯学習課	C

●施策目標に対する市民満足度	単位	現状値 (平成29年度)	目指す方向性	中間値 (令和4年度)
スポーツ活動の振興	%	18.4	↗	22.5

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(平成29年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和10年度
(2) 屋内運動施設年間利用者数	人	251,001	210,781	38,919	213,572	170,394		270,000	300,000
(2) 屋外運動施設年間利用者数	人	169,531	98,991	62,741	95,463	133,518		180,000	200,000
(3) 市スポーツ協会加入者数	人	2,339	2,169	2,158	2,073	1,850		2,700	3,000
(4) スポーツ推進委員等主催スポーツ行事・講習会年間参加者数	人	714	405	0	221	175		800	1,000
(4) 市スポーツ協会等主催スポーツ大会年間参加者数	人	2,892	2,161	485	988	1,941		3,200	3,500
(4) 市スポーツ協会等主催スポーツ教室年間参加者数	人	4,237	153	0	90	141		5,000	5,700


事業No	実施計画に係る事業名	担当部署	今後の進め方【ACTION】
(2)	スポーツ施設・設備整備事業	生涯学習課	施設の老朽化が著しいので、早期の対策が必要であり、これまで通りの予算措置を行い、優先順位をつけながら計画的に修繕を行う必要があると考えます。
(3)	スポーツ活動補助事業	生涯学習課	今後も更なるスポーツ団体の活性化した活動及び発展のため、継続した活動支援が必要と考えます。
(4)	スポーツ大会・教室開催事業	生涯学習課	身体を動かす機会を設け、誰もが気軽にスポーツを楽しむことができる場を提供するには、継続してスポーツ関係団体と連携して事業を実施する必要があります。

施策の今後の方針【ACTION】	市民が身近にスポーツに親しめるよう多様な競技種目や、レクリエーション種目などの機会を整備することに努めます。また、安心安全な施設整備に努め、利用者へのサービス向上にも努めます。
------------------	--

第2次総合計画施策評価シート《令和4年度分》

事業No	実施計画に係る事業名	課	グループ	作成日
(2)	スポーツ施設・設備整備事業	生涯学習課	スポーツ振興グループ	令和5年7月11日

■総合計画の位置づけ

基本計画	基本目標	3	【教育・文化・スポーツ】心豊かで文化を育む人づくりのまち	重点施策
	施策目標	3	スポーツの振興	
	主要施策	2	スポーツ施設の整備・充実	
	主要事業		スポーツ施設・設備整備事業	
SDGs 連携分野	目標3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する			
	目標4. すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する			
	目標5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う			
	目標11. 包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する			
	目標13. 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる			
	目標17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する			
				

■事業内容【PLAN】

事業目的	安心して安全に多くの市民が施設を利用してもらうため、スポーツ施設の環境を整備します。						主な協働・ 関連団体等	スポーツ推進委員会
	既存施設の利用実態や老朽化の状況等を勘案しながら、安心して利用できるよう施設環境を整備充実します。							スポーツ協会、スポーツ少年団
								総合型地域スポーツクラブ
						事業概要		
						事業の開始・ 終了	開始年度	令和元

■事業費(単位:千円)[DO]

事業内訳	令和4年度(実績)		令4年度(計画)		令和5年度(計画)		令和6年度(計画)	
	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)
	修繕料	4,219	修繕料	4,500	修繕料	6,100	修繕料	6,100
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	委託料	37,096	委託料	28,000	委託料	33,000	委託料	33,000
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	工事請負費	30,072	工事請負費	173,000	工事請負費	25,000	工事請負費	25,000
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	合計	71,387	合計	205,500	合計	64,100	合計	64,100
	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0

成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値(目指す方向性)	
		(平成29年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和3年度	令和5年度	令和5年度	令和10年度
(2) 屋内運動施設年間利用者数	人	251,001	210,781	38,919	77,484	170,394		270,000	300,000
(2) 屋外運動施設年間利用者数	人	169,531	98,991	62,741	95,463	133,518		180,000	200,000

指標の分析
 コロナ禍以前の生活様式に戻つつあることで、これまで制限されていたスポーツ活動を再開し始めたことにより、利用者数が大幅な回復しました。

■事業の評価[CHECK]

項目	評価視点	評価の結果
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 住民のために効果的なものであり、求められているか 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要であるか 	新型コロナウイルス感染症の影響により、屋内運動施設と屋外運動施設の施設開放期間等に差を設けたことで、屋外運動施設の年間利用者数がコロナ禍以前を上回り、利用者の増加となった。今後も安心して安全に多くの市民が施設を利用してもらうため、引き続きスポーツ施設の維持管理を行う必要があります。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 前年に比べてどのように工夫したのか コストの削減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の利用制限を行う必要がありましたが、屋内運動施設と屋外運動施設の施設開放期間等に差を設けるなどして、利用の促進を図りました。
妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市・住民・団体が誰が実施するのが良いか 	誰もが安全・安心して利用できる社会教育活動の場を提供するため、市が実施することは妥当です。
施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 	既存施設の利用実態や老朽化の状況等を勘案しながら、安心して利用できるよう施設環境を整備充実することは、総合計画の施策目標であるスポーツ施設の整備・充実につながります。

■今後の進め方[ACTION]

課長意見	方向性
施設の老朽化が著しいので、早期の対策が必要であり、これまで通りの予算措置を行い、優先順位をつけながら計画的に修繕を行う必要があると考えます。	改善

第2次総合計画施策評価シート《令和4年度分》

事業No	実施計画に係る事業名	課	グループ	作成日
(3)	スポーツ活動補助事業	生涯学習課	スポーツ振興グループ	令和5年7月11日

■総合計画の位置づけ

基本計画	基本目標	3	【教育・文化・スポーツ】心豊かで文化を育む人づくりのまち	重点施策
	施策目標	3	スポーツの振興	
	主要施策	3	スポーツ団体の育成	
	主要事業		スポーツ活動補助事業	
SDGs 連携分野	目標3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する			
	目標4. すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する			
	目標5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う			
	目標11. 包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する			
	目標16. 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する			
	目標17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する			
				

■事業内容【PLAN】

事業目的	各種スポーツ団体の更なるスポーツ活動の推進を目的とします。						主な協働・ 関連団体等	スポーツ推進委員会
								スポーツ協会、スポーツ少年団
								総合型地域スポーツクラブ
事業概要	各スポーツ団体（スポーツ推進委員、スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団等）の活動に対し支援として補助金の交付を行います。						関連する 個別計画・ 根拠法令等	
事業の開始・ 終了	開始年度	令和元	年度		終了年度	令和10	年度	

■事業費(単位:千円)[DO]

事業内訳	令和4年度(実績)		令和4年度(計画)		令和5年度(計画)		令和6年度(計画)	
	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)
	研修会参加負担金	60	研修会参加負担金	490	研修会参加負担金	550	研修会参加負担金	550
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	補助金	2,650	補助金	3,000	補助金	2,900	補助金	2,900
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	合計	2,710	合計	3,490	合計	3,450	合計	3,450
	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0

成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値(目指す方向性)	
		(平成29年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和10年度
(3) 市スポーツ協会加入者数	人	2,339	2,169	2,158	2,073	1,850		2,700	3,000

指標の分析 市スポーツ協会の加入者数の減少については、これまで加盟していたスポーツ少年団が令和4年度から市の補助金団体となり、スポーツ協会から脱退したことがあげられます。

■事業の評価【CHECK】

項目	評価視点	評価の結果
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 住民のために効果的なものであり、求められているか 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要であるか 	各種スポーツ団体の更なるスポーツ活動の推進を図るには、継続した活動支援が必要です。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 前年に比べてどのように工夫したのか コストの削減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 	スポーツ協会の事務局を市職員が担うことで、各スポーツ団体の活動内容の把握が可能となり、効率的に助成をすることができま
妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市・住民・団体で誰が実施するのが良いか 	各スポーツ団体の活動支援を行うことで更なるスポーツ活動の推進を図ることは、市民の健康の保持増進に大きく貢献するため、市が行う必要があります。
施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 	各スポーツ団体の活動に対して支援を行うことは、総合計画の施策目標であるスポーツ団体の育成をすることで利用の促進につながります。

■今後の進め方【ACTION】

課長意見	方向性
今後も更なるスポーツ団体の活性化した活動及び発展のため、継続した活動支援が必要と考えます。	現状維持

第2次総合計画施策評価シート《令和4年度分》

事業No	実施計画に係る事業名	課	グループ	作成日
(4)	スポーツ大会・教室開催事業	生涯学習課	スポーツ振興グループ	令和5年7月11日

■総合計画の位置づけ

基本計画	基本目標	3	【教育・文化・スポーツ】心豊かで文化を育む人づくりのまち	重点施策
	施策目標	3	スポーツの振興	
	主要施策	4	スポーツ活動の機会の充実	
	主要事業		スポーツ大会・教室開催事業	
SDGs 連携分野	目標3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する			
	目標4. すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する			
	目標5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う			
	目標11. 包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する			
	目標16. 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する			
	目標17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する			
				

■事業内容【PLAN】

事業目的	スポーツを通して、競い合うことの喜びや参加者相互の交流の場を提供することを目的とします。						主な協働・ 関連団体等	スポーツ推進委員会
								スポーツ協会
総合型地域スポーツクラブ								
事業概要	誰でも目的や体力に応じて気軽にスポーツ活動へ参加できるように、各種スポーツ団体と連携し、スポーツ活動の機会を提供します。						関連する 個別計画・ 根拠法令等	
事業の開始・ 終了	開始年度	令和元	年度		終了年度	令和10	年度	

■事業費(単位:千円)【DO】										
事業内訳	令和4年度(実績)		令和4年度(計画)		令和5年度(計画)		令和6年度(計画)			
	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)		
	各種スポーツ大会委託料	2,647	各種スポーツ大会委託料	3,000	各種スポーツ大会委託料	3,000	各種スポーツ大会委託料	3,000		
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)			
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)			
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)			
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)			
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)			
	合計	2,647	合計	3,000	合計	3,000	合計	3,000		
	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0		
成果指標		単位	現状値 (平成29年度)	各年度の実績値					目標値(目指す方向性)	
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和10年度
(4) 市スポーツ協会等主催スポーツ大会年間参加者数	人	2,892	2,161	485	988	1,941		3,200	3,500	
(4) 市スポーツ協会等主催スポーツ教室年間参加者数	人	4,237	153	0	90	141		5,000	5,700	
指標の分析	新型コロナウイルス感染症の拡大により中止されていた大会・教室を再開したため、参加者数が回復しました。									
■事業の評価【CHECK】										
項目	評価視点			評価の結果						
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 住民のために効果的なものであり、求められているか 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要であるか 			スポーツ大会・教室を開催することは、市民が楽しく身体を動かすきっかけとなり、スポーツ推進に向けた取組として、継続して実施していく必要があります。						
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 前年に比べてどのように工夫したのか コストの削減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 			スポーツ大会・教室開催のお知らせ掲示板を設置し、参加を促したことで参加者数の増加へ繋がりました。						
妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市・住民・団体が誰が実施するのが良いか 			各種団体との連携によりスポーツに親しむ機会を提供していくことは、市民の健康の保持増進に大きく貢献し、スポーツ振興の発展に繋がることから、市が行う必要があると考えます。						
施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 			スポーツ大会・教室を開催することは、総合計画の施策目標であるスポーツ活動の機会の充実につながります。						
■今後の進め方【ACTION】										
課長意見							方向性			
身体を動かす機会を設け、誰もが気軽にスポーツを楽しむことができる場を提供するには、継続してスポーツ関係団体と連携して事業を実施する必要があります。							現状維持			